



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月4日

上場会社名 株式会社 アルメディオ
 コード番号 7859 URL <https://www.almedio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 靖
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理・情報開示・IR担当 (氏名) 関 清美
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 042-511-0500

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,202	19.0	37		44		46	
2020年3月期第2四半期	1,484	12.7	18		9		24	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 69百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 49百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	3.16	
2020年3月期第2四半期	2.05	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,410	2,554	74.5
2020年3月期	3,412	2,619	76.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,542百万円 2020年3月期 2,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,457	10.7	43		51		68		4.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	14,802,316 株	2020年3月期	14,802,316 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	111,437 株	2020年3月期	111,437 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	14,690,879 株	2020年3月期2Q	11,861,415 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料関係

・当該補足説明資料は、Financial Data Bookとして当社ウェブサイト(<https://www.almedio.co.jp/>)のIR情報ページに掲載いたします。Financial Data Bookには、事業別売上高ほか業績推移等をまとめております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの国内での感染拡大により、政府が発令した緊急事態宣言が5月に解除されたものの、感染が再拡大するなど、景気の回復ペースは緩やかなものとなりました。

また、世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界的に経済活動が制限され個人消費や企業収益が大きく減少しました。5月から経済活動の再開が徐々に進められており、中国ではインフラ投資を中心に経済回復を図ろうとしているものの、米国やEUでは感染が拡大し経済活動は抑制基調が続いており、不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループは、2020年5月14日に公表しました「中期経営計画2020 (Fly for the bright future) の実施について」の施策を実施し、引き続き「経営体制の強化」「新成長ドライバーの確立」に取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,202百万円（前年同四半期比19.0%減）となりました。利益面は、営業損失37百万円（前年同四半期は営業利益18百万円）、経常損失44百万円（前年同四半期は経常利益9百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失46百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失24百万円）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

断熱材事業

当事業は、連結子会社・阿爾賽（蘇州）無機材料有限公司において、電子部品用副資材、耐火材料及び関連製品の開発・製造・販売を行っております。また、当社でも同社製品を中心とした輸入販売を行っております。

国内は、先行き不安から設備投資に慎重な姿勢が見られ、工事案件の受注の時期ずれ等により、計画を下回りました。

阿爾賽（蘇州）無機材料有限公司は、計画値は達成したものの、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、人や物の移動が制限されたこと等により、前年同四半期の売上を下回りました。

以上により、断熱材事業の売上高は737百万円（前年同四半期比11.6%減）となりました。

アーカイブ事業

当事業は、重要な情報を長期に亘って保存及び利用するための長期保存用光ドライブと長期保存用光ディスクの販売を行う「アーカイブ」と、産業用及びAV機器用光ドライブの開発・製造・販売を行う「ストレージソリューション」が含まれます。

アーカイブは、企業活動によって得られた過去の蓄積データの長期保存と、保管コスト削減を目的とした需要に対し、長期保存用光ドライブ及び長期保存用光ディスクを起点としたソリューション提案を行いました。前年同四半期の売上を僅かに下回りました。

ストレージソリューションは、産業機器用光ドライブ搭載率の低下スピードが速まる徴候が見られ、前年同四半期の売上を下回りました。

以上により、アーカイブ事業の売上高は432百万円（前年同四半期比28.4%減）となりました。

インダストリアルソリューション事業

当事業は、オーディオ・ビデオ機器やコンピュータ周辺機器等の規準及び調整用テストディスク等の開発・製造・販売を行っております。

主要顧客であるカーオーディオ・カーナビ等の車載機器メーカー向けの販売が、テストメディア使用量の減少等の影響により、計画を下回りました。また、AV機器市場及びPC市場においても、光ディスク以外の媒体への移行が引き続き進んでいることから、需要は減少しました。

以上により、インダストリアルソリューション事業の売上高は29百万円（前年同四半期比32.3%減）となりました。

その他事業

当事業は、ナノマテリアルの研究開発・製造及び販売を行う「ナノマテリアル事業」が主な事業となっております。

ナノマテリアル事業は、粉末状の炭素繊維を製品化しております。量産用の販売には至らなかったものの、試作評価実績は伸びております。

以上により、その他事業の売上高は2百万円（前年同四半期比114.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金並びに商品及び製品が増加しましたが、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末と比べて2百万円減少し、3,410百万円となりました。負債は、1年内返済予定の長期借入金が増加しましたが、その他の流動負債の増加等により、前連結会計年度末と比べて63百万円増加し、856百万円となりました。純資産は、利益剰余金及び為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末と比べて65百万円減少し、2,554百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月14日に公表しました「2020年3月期決算短信」において発表しております連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,664,429	1,356,869
受取手形及び売掛金	711,995	858,299
商品及び製品	270,784	331,125
仕掛品	56,561	108,456
原材料及び貯蔵品	151,516	134,711
その他	71,427	124,083
貸倒引当金	△9,565	△12,831
流動資産合計	2,917,150	2,900,714
固定資産		
有形固定資産	365,785	379,569
無形固定資産	8,990	7,557
投資その他の資産	120,708	122,780
固定資産合計	495,485	509,907
資産合計	3,412,635	3,410,622
負債の部		
流動負債		
買掛金	130,996	153,107
短期借入金	316,804	316,804
1年内返済予定の長期借入金	41,008	16,008
未払法人税等	21,368	15,712
賞与引当金	37,179	26,194
その他	101,998	212,926
流動負債合計	649,354	740,753
固定負債		
長期借入金	29,308	21,304
退職給付に係る負債	43,499	38,705
その他	71,351	55,753
固定負債合計	144,159	115,763
負債合計	793,513	856,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,538,766	1,538,766
資本剰余金	1,492,146	1,492,146
利益剰余金	△318,760	△365,242
自己株式	△88,785	△88,785
株主資本合計	2,623,365	2,576,884
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△11,147	△34,528
その他の包括利益累計額合計	△11,147	△34,528
新株予約権	6,903	11,750
純資産合計	2,619,121	2,554,105
負債純資産合計	3,412,635	3,410,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	1,484,046	1,202,348
売上原価	1,010,040	860,495
売上総利益	474,005	341,852
販売費及び一般管理費	455,269	379,436
営業利益又は営業損失(△)	18,735	△37,583
営業外収益		
受取利息	1,513	1,304
受取配当金	360	295
その他	1,673	1,088
営業外収益合計	3,547	2,688
営業外費用		
支払利息	2,137	1,432
為替差損	3,888	7,593
新株予約権発行費	6,164	-
その他	875	176
営業外費用合計	13,065	9,203
経常利益又は経常損失(△)	9,218	△44,098
特別利益		
固定資産売却益	-	107
投資有価証券売却益	332	-
新株予約権戻入益	546	-
特別利益合計	878	107
特別損失		
固定資産除却損	4,182	4,991
退職特別加算金	1,354	490
子会社清算損	3,624	-
特別損失合計	9,161	5,481
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	934	△49,472
法人税、住民税及び事業税	24,670	12,607
法人税等調整額	618	△15,598
法人税等合計	25,288	△2,990
四半期純損失(△)	△24,354	△46,481
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,354	△46,481

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△24,354	△46,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△343	-
為替換算調整勘定	△24,751	△23,381
その他の包括利益合計	△25,094	△23,381
四半期包括利益	△49,449	△69,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,449	△69,863
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	断熱材事業	アーカイブ事業	インダストリアルソリューション事業	その他事業	
売上高					
外部顧客への売上高	834,198	604,760	44,145	942	1,484,046
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	834,198	604,760	44,145	942	1,484,046
セグメント利益又は損失(△)	106,614	84,086	16,857	△55,302	152,255

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	152,255
全社費用(注)	△133,519
四半期連結損益計算書の営業利益	18,735

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	断熱材事業	アーカイブ 事業	インダストリアル ソリューション 事業	その他事業	
売上高					
外部顧客への売上高	737,485	432,942	29,898	2,022	1,202,348
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	737,485	432,942	29,898	2,022	1,202,348
セグメント利益 又は損失(△)	73,351	58,244	11,774	△61,760	81,609

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	81,609
全社費用(注)	△119,193
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△37,583

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。